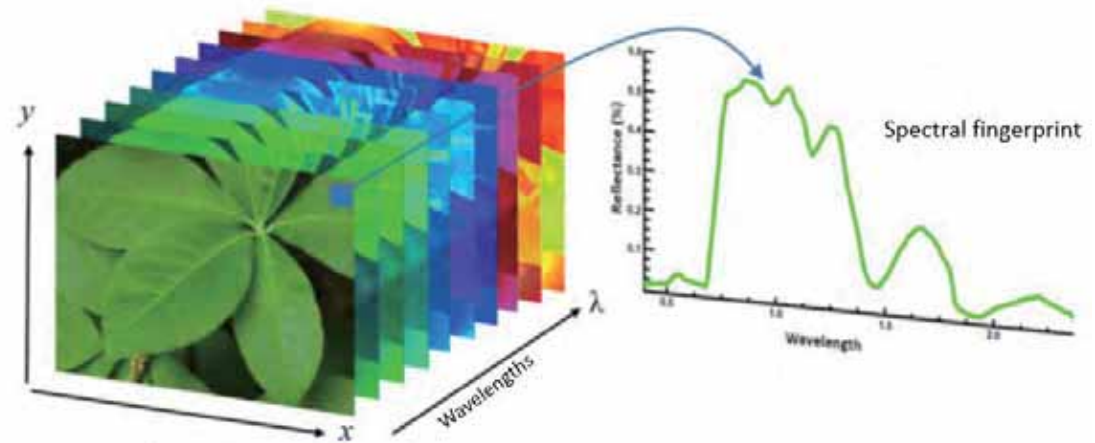


分類プロセス

step 1: 画像取得

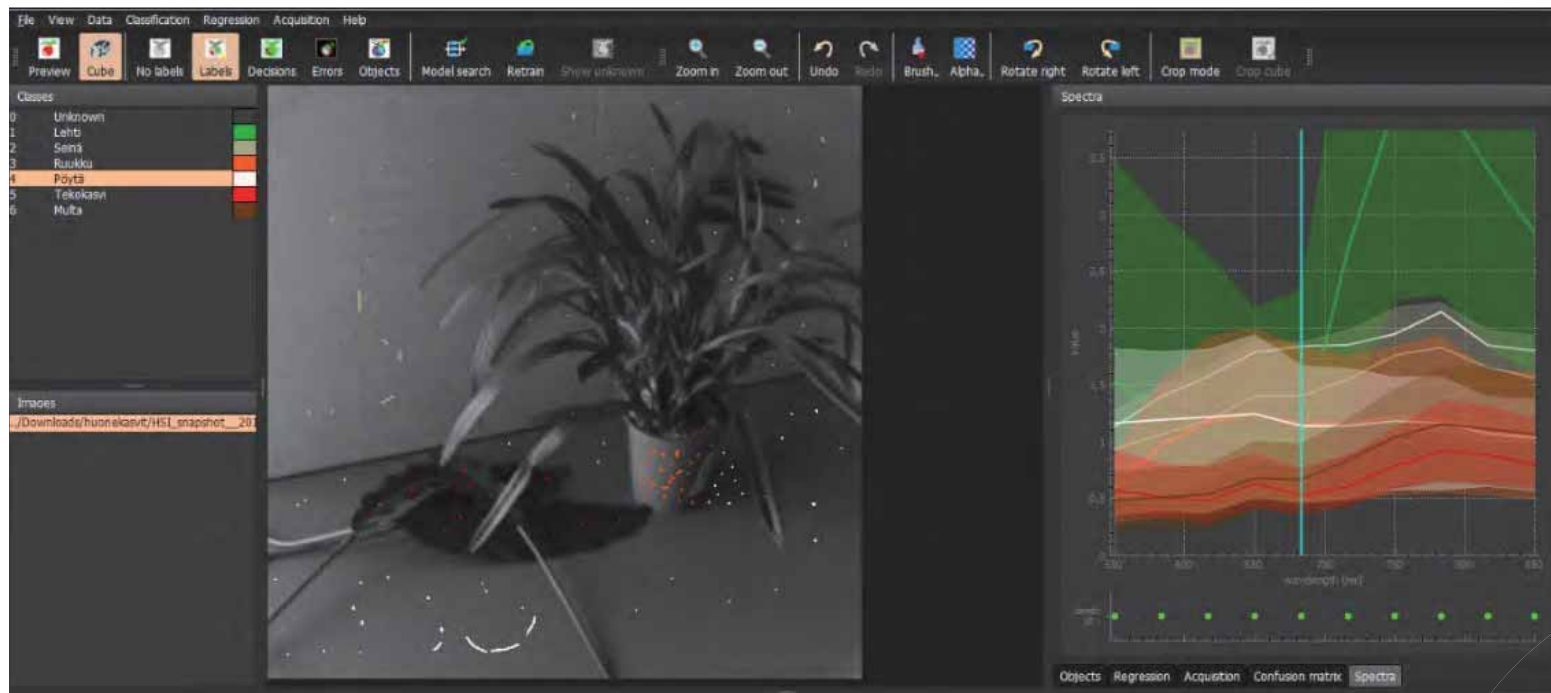


- **ハイパースペクトルイメージングで作られたデータキューブは、実際は反射率データ100万ピクセルのデータですが、人間の目には解像度の悪いグレイ画像にししか見えません。この画像は人工植物なので、高解像度のデジタルRGBカメラでも認識できません。**



分類プロセス

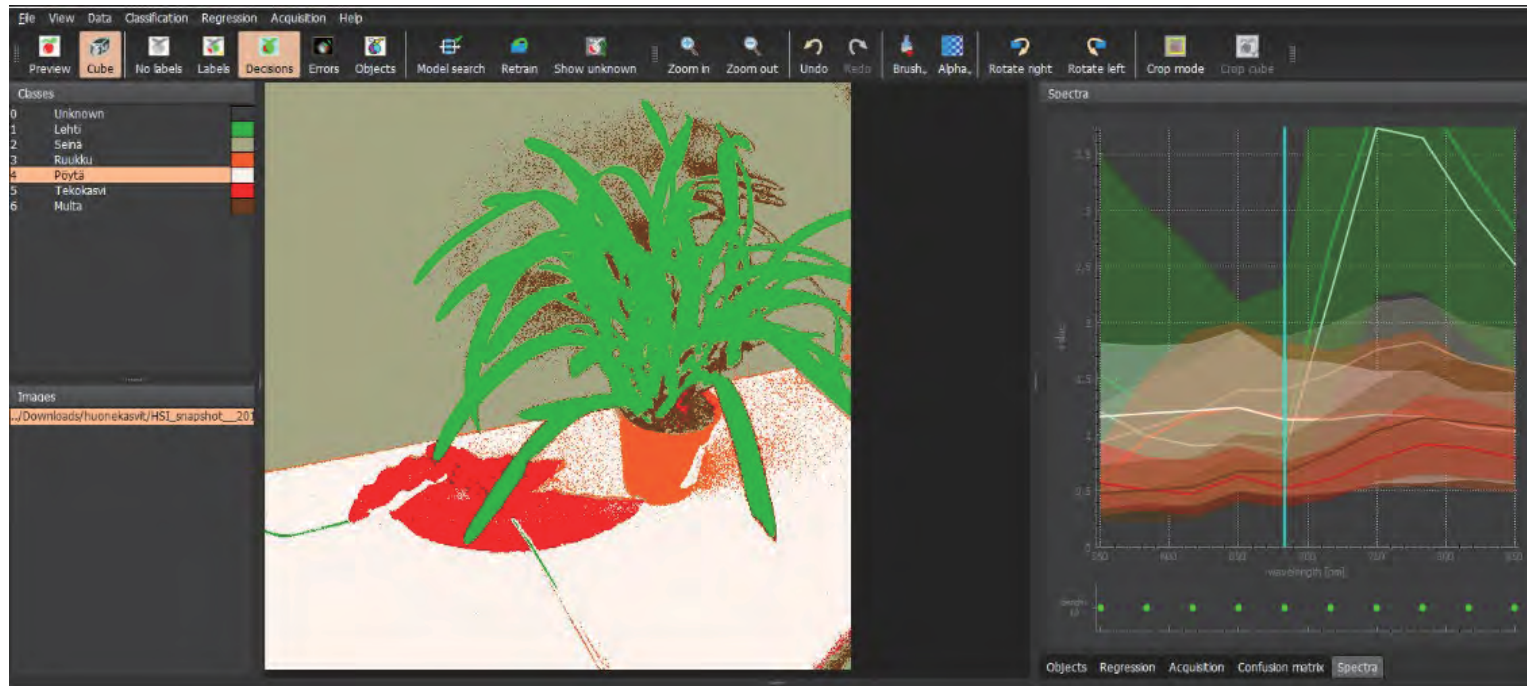
Step2 : 機械学習



- 本物と人工植物を区別する必要がありますが、perClass Miraソフトウェアを使用すると画像の構成物がクラス分けされます。

分類プロセス

Step 3: 完全な分類わけ



- 一度画像を分類する作業をすると 画像の材料や構成を全てを認識分類することが出来、その後に入れる画像情報を自動で分類することが出来るようになります。